

izumi

2013
新年号
Vol.237





株式会社 小泉
代表取締役社長
長坂 紘司

迎春

二〇一三年新年ご挨拶

新年あけましておめでとうございます。皆様とともに新しい年を迎えられましたことを、深く感謝申し上げますとともに、未曾有の被害をもたらした大震災で被災された皆さまに、改めてお見舞い申し上げます。また、5万人を超える方々が、未だに故郷に戻ることに目処すらわからず、加えて、家族が離れ離れに暮らさなければならぬ方々も多くおられることを想いますと、誠に心痛の極みです。ゆえに、私たちは皆さまとともに、本業を通じ様々な形で被災地の復興に貢献してまいりたいことを、固く決意する次第です。

さて、2012年をふり返りますと、新年早々に野田改造内閣が発足し、行政改革の進捗と内需拡大に大きな期待を寄せました。しかし、その期待とは裏腹に政治は混迷を極め、その影響もあり、その国

の本来の経済力を示す指標といわれる実質国内総生産（GDP）が、秋にはついにマイナスとなっていました。

加えて、8月に消費税増税を柱とする社会保障・税一体改革関連法が成立し、私たちの暮らし生活に直結する消費税の税率が、現行の5%から、平成26年に8%、27年に10%へ2段階で引き上げられることとなりました。この消費税率が、3年という短い期間において10%と現在から倍増することは、消費財・耐久財を問わず、消費動向に相当なインパクトを与え、ひいては生産工程や物流・流通行程などのコスト構造に、大きな変化をもたらすこととなると考えられます。

また、私たちの暮らし生活に大きな影響を及ぼす課題として、『エネルギー問題』が、大きく取り沙汰された年でもありました。まさに『エネルギー見直し元年』ともいえるのではないのでしょうか。いまだ抜本的な解決行程が見いだせないこの重要課題は、その解決策として、『再生可能エネルギーの最大活用』が求められていることは、間違いないといえるでしょう。まさに『省エネ、創エネ、蓄エネ』が、私たちの活動や生活のあらゆる場面で活かされる時代の到来が、予感させられます。

そして、住宅建設・設備設置関連業界をふり返りますと、『商流自体に変化の兆候』を意識させられる年であったということです。これまで、近年の規制緩和、インターネット環境の劇的な改善・普及など

の流れに沿って、流通時間の短縮や流通経路の簡素化が相当レベル進行していましたが、施工などの役務の提供を伴う耐久財の商流にも、同様の変化が現れ始めたということです。たとえば、大手量販店やインターネット事業者の住宅設備機器の施工付販売事業への参入や、大手ホームセンター自体のリフォーム事業への参入などです。まさに2012年は、『消費税率の短期間での倍増』『再生可能エネルギーの最大活用』『商流自体の変化』に代表されるように、今後の社会・経済環境を規定するターニングポイント（変換元年）であったともいえるのではないのでしょうか。

では、今後進む可能性が高いこのような大きな変化に対し、私たちはどのように立ち向かい、対応すればいいのでしょうか。一つの道標、それは、この大きな変化を絶好のチャンスととらえ、知恵と工夫をもって、新たな挑戦を、果敢に続けることです。自ずと道は開けるものだということです。なぜなら、『変化の中には、必ずチャンスが存在し、その変化が大きければ大きいほど、そのチャンスも大きいものだ』ということは、数々の事実が証明する、明白な真実だからです。

ゆえに、私たち小泉グループは、このような大きな変化・時代の大きなうねりを、またとないチャンスととらえ、どう活かすのか、どのように活かすのか、そのことを常に考え、創意工夫をし、額に汗をかき、精進してまいります。そして、

お得意先の皆さまとともに、成長し続けることを目指し、皆さまに少しでもお役に立てるよう、皆さまに頼られるよう存在になるよう、日々努力してまいります。

具体的には、創業の理念である『いつでも、どこでも、何でも揃う、愛される小泉』の旗印のもと、住宅設備機器商社としての存在意義である、『満足いただく品揃え』『納得をいただける価格』『活用いただける情報』という三つを、徹底的に追及してまいります。

更に、大きな変化・時代の大きなうねりをチャンスとして大いに活かせるよう『有用かつタイムリーな情報』『役立つ営業ノウハウ・ツール』『活用できる仕組み』という三つの付加価値を、総力挙げて提供してまいります。そして、皆さまの要望やニーズに十分にお応えできるよう、ひたむきに挑戦してまいります。

その結果として、いつでも声をかけられるような、心から頼られる社員と、いつでも訪れたくなるような、魅力ある活気あふれる営業所を、そして、いつでも取引しなくなるような、信頼される企業の実現を、目指してまいります。

最後になりますが、どうかこの2013年が、お得意先やメーカー各社の皆様と、そのご家族をはじめとした関係者各位の皆様にとりまして飛躍の年となり、皆様健康で健やかに過ごされることを祈念して、新年のご挨拶とさせていただきます。



表紙写真：三保の松原

松と砂浜の続く風光明媚な景観を持つ地が静岡県静岡市清水にある三保の松原。この三保の松原は虹ノ松原（佐賀県唐津市）、気比松原（福井県敦賀市）と並び「日本三大松原」と称される景勝地で、松林と砂浜が美しくどこまでも続き、その向こうに富士山を望むという雄大で典雅な風景は古来より多くの人々の心を捉えてきた。

izumi contents

Vol.237 2013 新年号

新年ご挨拶	株式会社小泉 代表取締役社長	02
	いずみ会連合会会長	03
	いずみ27会会長	04
明日に架ける言葉		05
2012年	小泉サマーセール いずみ会合同研修会	06
海外ご優待旅行		09
得意先訪問	川村工業株式会社 代表取締役 石井 勝氏	11
営業所を訪ねて	(株)小泉東関東 本社	13
得意先訪問	深作設備工業株式会社 代表取締役 深作重雄氏	15
営業所を訪ねて	(株)小泉北関東 久喜営業所	17
メーカー探訪記	リンナイ株式会社	19
IZUMI INTERVIEW		23
小泉グループ	年末年始おすすめ商品	25
日本の太陽光発電	～その始まりと軌跡～③	27
トレンドニュース		29
プレゼント		30
謹賀新年		31
小泉グループ・国内サービスネットワーク		37



新年明けましておめでとうございます。
いずみ会会員の皆様、メーカー各社の皆様、そして小泉グループの皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年中は、各地区いずみ会並びにいずみ会連合会の行事運営にご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

2012年を振り返りますと、震災の復旧・復興工事の遅れ、エネルギー問題等日本国内の問題も山積みの中、尖閣諸島問題、中国半日デモ暴動、竹島問題等の国際問題が日本列島に暗雲となり立ち込めています。景気低迷に追い討ちをかける出来事でした。

そのような背景の中、私達に明るい光を射し、勇気・元氣を与えてくれたのが、ロンドンオリンピックの開催でありました。テレビの向こう側の選手を、手に汗にぎり、自分の手足も動いてしまうくらい応援したことはまだ記憶に新しいところです。

その中で、女子サッカー、男子競泳メ

ドレー等のチームプレーに会社組織のあり方を学んだ気がします。

監督の示す方向性に皆が従い、勝利への強い意志を持ち、誰よりも仲間を思い、目標を達成していく姿はまさしく会社組織の理想であります。

経済環境が、なかなか上向きにならず、建設業を取り巻く環境は、建設投資の減少に伴い受注競争が激化し、就業者は高齢化・若年層は減少など明るい材料は少ないのが現状です。それでも、地域を支え、快適安全な生活を支えていくのは、建設産業であります。

オリンピック選手のチームプレーに学んだ強い組織作りを目標に今年も新たな気持ちでスタートしたいと思います。

各メーカー様には、日々、省エネルギー機器の開発等に力を注いでいただいており、また、その機器の情報・販売に関し小泉グループの皆様を支えていただいております。

いずみ会会員の皆様は、その力強い支えを施工に活かし、地域の顧客の皆様から愛され、足腰の強い企業になっていたのだと思います。

最後に、本年もいずみ会会員の皆様、メーカー各社の皆様、そして小泉グループの皆様の益々のご発展を祈念してご挨拶とさせていただきます。



新年ご挨拶

強い組織作りを目標に 今年も新たな気持ちで スタート

いずみ会連合会会長 富士冷暖株式会社

代表取締役社長 長田永年

新年ご挨拶

お客様が満足する商材を提案、 三位一体で新市場を掘り起こし 共に発展の道を



いずみ27会会長 前澤給装工業株式会社
代表取締役社長 尾崎武壽

新年明けましておめでとうございます。
小泉グループ各社様、いずみ会会員各社様にはご健勝にて、また新たな決意をもって新年をお迎えになられたことと存じます。

旧年中は格別のご高配を賜り、メーカー各社「いずみ27会」会員を代表し厚く御礼申し上げます。

昨年の日本の経済は年半ばからの欧州やアジア向け輸出の急速な悪化と設備投資の冷え込みに直面し、それが悪影響となり個人消費にも波及しました。それまでは国内需要に根差して回復傾向にあったように思われた個人消費の持ち直しの動きも途切れてしまった感じもします。

小泉グループ各社様はこのような厳し

い状況と環境の変化の中においてもその事業環境をチャンスと捉えて真にお客様が求める商材が何かを的確に判断し「お得意様、お客様に満足頂く」とした経営理念に基づき積極的な営業を常に展開されております。

また内部の統制も確立し、統一された業務の遂行と連携を促し、企業としてのより一層の信用と信頼の確保、更にはあらゆる社会貢献活動や環境問題解決に積極的に取り組み実行されておられる姿勢には敬服する次第であります。

これに応えるべく私ども27会賛助メーカー各社はその時代に見合った商品開発と提案に今後一層の努力を続けてまいりますと同時に、小泉グループ各社様とい

ずみ会会員様を通じてお客様が満足頂く商材を提案し、皆様と一体となって常に新しい市場を掘り起こしながら共に発展の道を歩みたいと思います。

本年も小泉グループ各社様ともども一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げますと共に、いずみ会会員各社様にとりまして一層のご繁栄の年になりますよう、併せて皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



いずみ会連合会

郡山いずみ会	大宮いずみ会
仙台いずみ会	前橋いずみ会
会津いずみ会	狭山いずみ会
杉並いずみ会	小川いずみ会
練馬いずみ会	本庄いずみ会
世田谷いずみ会	秩父いずみ会
城南いずみ会	坂戸いずみ会
足立いずみ会	春日部いずみ会
城北いずみ会	久喜いずみ会
城東いずみ会	熊谷いずみ会
プロスいずみ会	山梨いずみ会
小平いずみ会	諏訪いずみ会
八王子いずみ会	富士吉田いずみ会
調布いずみ会	佐久いずみ会
清瀬いずみ会	長野いずみ会
青梅いずみ会	上田いずみ会
立川いずみ会	神奈川いずみ会
町田いずみ会	横浜西いずみ会
西東京いずみ会	大船いずみ会
茨城いずみ会	川崎いずみ会
宇都宮いずみ会	旭いずみ会
千葉いずみ会	川崎南いずみ会
勝田いずみ会	港南いずみ会
船橋いずみ会	相模いずみ会
柏いずみ会	相模台いずみ会
木更津いずみ会	相模原いずみ会
成田いずみ会	平塚いずみ会
流山いずみ会	沼津いずみ会
高秋いずみ会	富士いずみ会
古河いずみ会	藤枝いずみ会
守谷いずみ会	清水いずみ会
埼玉いずみ会	静岡いずみ会
大田いずみ会	

いずみ27会会員会社 (五十音順)

株式会社アカギ
株式会社ヴァンテック
株式会社荏原製作所
株式会社ギッツ
クリナップ株式会社
株式会社ケーブイケー
株式会社弘電社
株式会社コロナ
株式会社三栄水栓製作所
JFE商事鋼管材株式会社
JFEスチール株式会社
JFE継手株式会社
信越ポリマー株式会社
積水化学工業株式会社
ダイキン工業株式会社
大建工業株式会社
タカラスタンダード株式会社
株式会社タブチ
テラル株式会社
東芝キヤリア株式会社
OTTO株式会社
ニッコー株式会社
日本鑄鉄管株式会社
株式会社ノーリツ
株式会社バロマ
前澤化成工業株式会社
前澤給装工業株式会社
株式会社LIXIL
レッキス工業株式会社

明日に
架ける
言葉③

現在、厳しい経済環境が続いていますが、このような時こそ、仕事でも人と人の絆、情熱、夢や希望を大切に、いきたいものです。弊社の故・長坂会長の著書『今日以外に今日はない』の文章には、仕事の原点を大切にされた貴重な言葉がちりばめられています。あらためて商売の原点を見直す一助として、著書より抜粋して紹介させていただきます。

毎日の積み重ねが生む可能性

～「柿の種」と「仙人の杖」～

私の好きなエピソードに、「柿の種」というものと「仙人の杖」というのがあります。柿は秋に見事な実をつけますが、実際に結実するのは百にひとつ、わずかパーセント。それ以上だと木そのものが折れてしまうそうです。

柿は冬の寒風に耐え、春に花を咲かせます。秋に実を結ぶまでには、雨風もあれば虫害もあります。やがて赤く色づきますが、それは鳥や獣に自分の存在を教えるためです。

柿は、鳥や獣に食べられて、ただ種だけを残すのです。その種を残すために、さまざまな苦勞を重ねる姿は、人にも通じるものがあります。人間もまた、子孫のために日々、努力を積み重ねているのです。

「仙人の杖」は、アカザという一年草のことで、土手などで群生しているのが見られます。この植物は成長が早く、秋になると太い幹になって、昔は杖に使ったそうです。とても軽く、空を飛ぶ仙人がつく杖にふさわしいような幹です。このアカザは成長が早く、一日、一日と目立って伸びます。そのアカザを、まだ十センチ、二十センチの頃から飛びこす練習を始めるのです。やがて高さは三十センチになり、五十センチになり、一メートルに。しかし毎日飛んでいると、いつの間にか、高さが一メートルを超しても飛び越せるようになるそうです。

これは、毎日欠かさず努力をしていけば、普通では出来ないようなことも可能になるというエピソードで、先の「柿の種」と相通じるものがあります。

2012 小泉サマーセール いずみ会合同研修会

日程・・・2012年10月23日（火）～26日（金）会場・・・熱海後楽園ホテル

第46回サマーセールが終了いたしました。各地区いずみ会をはじめとするお得意先様各位、並びに仕入先メーカー各社、関係各社の皆様からご支援、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。締めくくりである『いずみ会合同研修会』も、多くの方々にご参加をいただき、大変有意義な時間となりましたことに、重ねて御礼申し上げます。



10月25日(木) ◎セレモニー／抽選会／花束贈呈

東芝キャリア(株)
取締役社長
井上 章様(株)レイダン
代表取締役
加来武男様

花束贈呈

清瀬いずみ会 会長 株式会社住設
社長令夫人 並木伸枝様ブロスいずみ会 会長 田浦建設(株)
取締役会長 田浦秀臣様

抽選会特賞プレゼンター



杉並いずみ会 会長 さかえ設備(株) 取締役会長 柿内幸蔵様

10月23日(水) ◎セレモニー／抽選会／花束贈呈

積水化学工業(株)
代表取締役社長
根岸修史様日本ガス工事(株)
相談役
内村 淑様

花束贈呈

相模西いずみ会 会長 (株)二宮設備工業所
社長令夫人 鈴木和子様大船いずみ会 会長 南松山住宅設備
代表取締役社長 松山秀樹様

抽選会特賞プレゼンター



相模台いずみ会 会長 株式会社清水工業所 代表取締役社長 清水一政様

◎千昌夫&新沼謙治 ジョイントコンサート



千 昌夫

昭和 22 年生まれ 65 才
昭和 40 年に歌手デビュー。「星影のワルツ」「夕焼け雲」「北国の春」とヒット曲を連発。
東日本大震災後は出身地岩手をはじめ、全国でコンサート、ボランティアと活動中。

新沼 謙治

昭和 31 年生まれ 56 才
昭和 51 年 日本テレビ「スター誕生」をきっかけにデビュー。シングル2枚目の「嫁にこないか」が大ヒットとなり、この年の新人賞を総ナメし、紅白歌合戦にも初出場。

◎工場見学会



(株)キッツ長坂工場



(株)荏原製作所 藤沢工場

二次会／ステージ



東芝キャリア(株)富士工場

◎山崎 直子 講演会



宇宙飛行士。1970 年 12 月 27 日生れ。千葉県松戸市出身。日本人で 8 人目女性では 2 人目の宇宙飛行士。幼少時代より宇宙に興味を抱き、宇宙飛行士を目指す。1996 年宇宙開発事業団に入社。2001 年に国際宇宙ステーションの飛行士として認定される。2010 年スペースシャトル「ディスカバリー号」に搭乗し、数々のミッションを行った。



10月24日(木) ◎セレモニー／抽選会／花束贈呈

TOTO(株)
代表取締役社長
張本邦雄様大宮いずみ会 会長
甲原管工業(株)
代表取締役
甲原重治様

花束贈呈

春日部いずみ会 会長 モリタヤ工業 (株)
取締役会長 高崎一昭様柏いずみ会 会長 (株)竹内設備
社長令夫人 竹内もと江様

抽選会特賞プレゼンター



勝田いずみ会 会長 ウスイ設備工業(株) 代表取締役 薄井正博様

B 6日間の旅
海外優待旅行
COURSE

マレー鉄道の旅 マレーシアとシンガポール 6日間

マレーシア最古の都市マラッカからマレー鉄道にてシンガポールへ

第1班 平成24年11月2日(金)～7日(水)
第2班 平成24年11月9日(金)～14日(水)



C 3日間の旅
海外優待旅行
COURSE

歴史と美食を満喫 エネルギー台北 3日間

グルメ、ショッピング、観光など、改めて台湾の魅力にふれる旅

第1班 平成24年11月9日(金)～11日(日)
第2班 平成24年11月10日(土)～12日(月)



A 9日間の旅
海外優待旅行
COURSE

カリブの休日カンクンと古代 マヤ文明・ 名画の舞台アトランタ 9日間

メキシコシティ、マヤ遺跡を巡り、カンクンでリゾートアクティビティを満喫。
経由地、米国アトランタで南部の文化にふれる。

第1班 平成24年11月2日(金)～10日(土)
第2班 平成24年11月9日(金)～17日(土)



川村工業株式会社

茨城県土浦市虫掛字東3482-12

民間建築物の給排水および空調設備の設計・施工管理を手がけ、最近では太陽光発電施設を建設して売電事業にも乗り出した川村工業。積極的な事業展開を行いさらに成長を続ける原動力はどこにあるのか
小泉東関東の石井社長、山縣所長、平山係長とともに話をうかがいました。

持ち前のチャレンジ精神と 旺盛な好奇心で 売電事業にも参入しました。



◀川村工業の石井社長を
囲んで小泉東関東の石井
社長（左）、本社の山縣
所長（右）、営業担当の
平山係長（左奥）ととも
に話が弾む



▲パソコンに向かい見直し、設計、書類作成などに作業をする川村工業の皆さん

施工管理、設計、営業などの 幅広い経験を活かして独立起業

川村工業は平成3年2月に、石井社長が設備会社から独立して設立した会社です。業務内容はビルや工場などといった民間の建築物の給排水設備および空調設備の設計・施工管理。茨城県内の大手および中堅のゼネコンを中心に多くの取引先をもち、施工現場は茨城県南部を中心に広範囲にわたります。

会社勤務時代から業界内で顔が広く、熱心な仕事ぶりで知られていた石井社長。当時から何にでもチャレンジする性格で、現場管理、設計、営業など何でもこなしていたといいます。興味があることは協力会社の人たちに頼んで勉強させてもらう。そこで学んだことを独立してから活かしてきました。設立当初からの石井社長の信念は『いい施工をすることが最大の営業活動』ということ。そのため積極的な営業活動は行わず、紹介やリピート

東関東との取引引きがスタートしました。「前の会社でも小泉さんとはお付き合いがありました。その関係で1期目の決算書を持参して取引をお願いしたところ、快く引き受けていただきました。」

20年余りの歴史の中では苦難の時代もあったといいます。最大のピンチが、取引先が不渡りを出したことによって、多額の負債を抱えてしまったことでした。「取引を断られた間屋もありました。しかし小泉さんはそれまでと変わらずに取引を継続してくれたのです。結局3年後には負債を解消するにいたることができました」

苦境を乗り越えたのは、会社を潰すまいという社員たちの奮闘が大きかったと石井社長は言います。社長自身も周囲に對しては、誠実さを欠くような間違えた言動はしないことを肝に銘じていたと振り返ります。

「小泉さんは小回りが利いて、当社のニーズにしっかりと応えてくれる点が助かっています。ゼネコンからの見積りが空振りのケースが多いにもかかわらず、機器や材料をきちんと揃えてもらえる点がいいですね。デリバリー面でも、現場の監督のニーズに合っているのではないのでしょうか」

社長自ら太陽光発電施設を設計し、 自社で売電事業にもチャレンジ

川村工業では現在、業務用の太陽光発電設備に力を入れています。すでに3年

のお客様を中心に取引を拡大してきました。

「当社では設計から手がけています。取引先から渡される設計図に關しても、たとえば設備機器のスペックが過剰であれば、それを指摘して適正な物に変えるようアドバイスをします。足りない部分があれば補ってあげる。そうした細かな技術面でアドバイザー的な役割も果たしてきました。それが喜ばれ、お客様との信頼関係が深まってきたと考えています」

技術力の高さはもちろん、お客様を大切にすることを第一に考えて、仕事をきちんとこなしてきたという石井社長。万が一何かあった場合には、たとえ深夜でも社員全員が駆けつけて迅速に対応し、責任をもって改善する真摯な取り組みが信頼関係構築につながってきました。

会社を潰すまいという社員の奮闘 誠実な対応でピンチを乗り越える

独立して1年ほど経過した頃から小泉前から太陽光発電に着目し、現在では自社で発電施設を建設して売電事業への参入にもチャレンジしています。しかも、その設計も石井社長がエンジニアと一緒に手がけました。

「実は設備会社に入る以前は自動車の部品会社のエンジニアでした。そこで得た物づくりのノウハウが今になって大いに役立っています。」

68歳になった現在も衰えない好奇心の持ち主である石井社長。川村工業が自ら発電設備づくりに取り組んだことで、お付き合いがあるいくつかの企業も売電事業への参入を決定。それによって川村工業の受注金額も拡大しています。

「建設業界は人材不足に悩んでいます。当社でも若い社員の育成に力を入れているが、業界に貢献したいと思っています。そして、会社を長く続かせていくのが願いです」



(株)小泉東関東
本社

係長 平山 哲

技術力と施工管理のレベルの高さから、ゼネコンからも信頼を得て、大規模な現場を多数抱える川村工業様。大きなご発注をいただくことも多く、今後もぜひ二人三脚で歩んでいきたいと考えています。



川村工業株式会社
代表取締役

石井 勝氏



所長 山縣広司

すべてのお客様の顔がわかる、信頼される営業所作りに全員で取り組んでいます。

(株)小泉東関東

本社

〒300-0061

茨城県土浦市並木3-9-5

TEL : 029-821-9151

FAX : 029-824-5447

東関東本社は小泉グループが、昭和43年に東京から茨城県に進出した際の最初の足がかりとなり、現在も(株)小泉東関東の本社が置かれています。売上げも社内で最大規模を誇り、小泉東関東全体を牽引する存在として業務に励んでいます。

商材の充実と適正な在庫管理で常にお客様の要望に応えられる体制づくり

立ち上げ当初から開拓精神の旺盛なメンバーが揃い、ゼロからお客様との取り引き拡大に励んできた東関東本社。ピーク時には650社まで取引を増やし、お客様のお役に立てることにこだわった営業を行ってきました。その後、茨城、千葉、栃木3県に17の営業所を次々と展開する足がかりになるとともに、新しい営業所に人材を供給する基地としての役割も担ってきました。

常磐自動車道土浦北ICにほど近い立地であり、茨城県内でも現在勢いがある県南エリアへもアクセスがよく交通至便。営業エリアは土浦市内を中心として、周辺12市町村に広がっています。もちろんこのエリアではトップシェアを獲得しており、水道工事店、ガス工事店、燃料店、建築土木会社などの幅広い業種のお客様を網羅。小泉東関東の中でも最大の売上げを確保しています。

特に重視しているのが小泉の生命線である品揃え。現在取り扱いアイテムは4500ほど。適正な在庫管理を通じて商材の充実を図っています。さらにお客様のご要望にお応えできるように、9人の営業担当者がオールマイティに商品を扱う努力を続けているそうです。「こういう商品はないか」というお客様からの声を営業担当がキャッチしたものに關しては、迅速に取り揃えることをモットーとして、少量多品種で対応できる体制を整備。お客様にご満足いただける営業所づくりに、日々真剣に取り組んでいます。

お客様の要望を的確にヒアリングし、確実にデリバリーする業務姿勢を大切に

東関東本社ではこれまで取引先の拡大にも取り組んできました。しかし、まだ商材ご案内ができていないお客様も少なくありません。そこで取引拡大のために、大切にしているのは、営業担当者がお客様に信頼されるための資質や能力の向上だそうです。お客様を訪問する際の日ごろのマナーに始まり、お客様からの要望を的確にヒアリングし、確実にデリバリーを行うといった日々の業務への取り組み姿勢を大切にしています。

またエコサクや太陽光発電など、お客様への新しい提案にも積極的に取り組み、新たに取引扱いを始めた電材についても、案内を増やしつつあります。こうした提案ができるように、常日頃から営業担当者に求めているのが自主性です。何より大切なのは、自ら動き、学ぶ姿勢に他なりません。日常業務のなかでさまざまなことを学んで一瞬ごとに成長し、お客様のお役に立てることを目標にしています。

「自慢はメンバーの協力体制が非常に良い点。商品アイテム数が豊富で仕入れも多いため、全員で商品の積み下ろしを行うなど、しっかりと連携ができています。仕事以外の仲の良さも抜群です。そうした協調体制がいざという際の、お客様への迅速な対応を可能にしています。今後は若い世代の営業担当の育成を行いながら、お客様ご要望にお応えできる営業所づくりをしていく考えです。」と山縣所長は抱負を語っています。



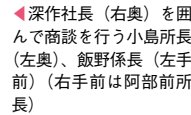
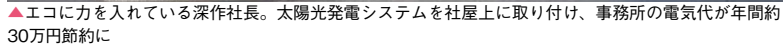
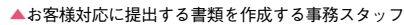
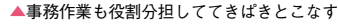
▲接客もテキパキと



▲迅速丁寧な対応



▲確実な在庫管理でお客様の要望に応える



A photograph of a modern, single-story white building with a flat roof. The building features large windows and a glass entrance. A sign above the entrance reads "NEW OFFICE". The building is situated on a paved area with a clear blue sky in the background.

埼玉県久喜市久喜北1-10-4

住宅メーカーを得意先として、戸建、アパート、マンションの各種設備をはじめ、給排水、上下水道、衛生、浄化槽、本管敷設、空調等の各種工事を行う深作設備工業。着実な経営の秘訣をうかがうために、久喜営業所の小島所長、阿部前所長、飯野係長とともに訪問しました。

深作設備工業は、1970年に地元の久喜で深作社長の父親である先代が開業。営業エリアはほぼ埼玉県全域に広がり、茨城県の一部もカバーしています。現在は従業員8名。そのうち自社工事スタッフは4名で、営業、設計、工事管理は社長自身が行っています。

「私は最初、大宮の水道工事会社で修業をしていました。しかし、バブル期になって住宅着工が大きく増え、実家の会社でも人手が足りなくなりました。そこで20年ほど前に戻り、経営を引き継いだのです」というのは社長の深作重雄氏。

先代譲りの手堅い経営を続け、代替わりしても売上げは順調に推移してきました。

「以前は申請から現場の采配まで、職人に任せきりにするケースがほとんどでした。しかし、時代の変化によって従来の

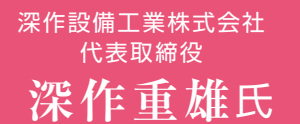
制の規制緩和に際しては、競合会社が他の地域から攻めてくるのを座して待つのではなく、これをチャンスと考えて果敢に他の地域へ進出。20市町村で登録を行い、事業の拡大をしました。

「メーカーのコスト削減により、黙って
いては先細りになるのが目に見えていま
した。自ら外に出ることで価格競争力が
つき、仕事量も増えましたね。ただし、
業務を急拡大すると会社の体力や社員
の実力がついてこないで、あくまでも
徐々に増やすように心がけました。私は
売上げや利益は、目標を立てて追求する
ことはしません。営業らしい営業もして
いません。仕事は信用がつけば自然につ
いてくると考えています」

仕事を行う上ではお客様の要望に細かく応えることに徹するのが重要だといいます。

「打ち合わせを重視して、図面と現場の食い違いを極力なくすようにしています。そして、設計や施工面で提案をするように心がけています。たとえば排水音がうるさいという場合には、配管に遮音材を巻くなどの提案をしていきます。そうしたケースで小泉とメーカーが共同で製品の提案などをしてくるのが助かることが多いですね」

深作社長と小泉の取引は、小泉北関東の久喜営業所の開設当時にさかのぼりま



やり方では業務がうまく回らなくなってきたのです。そこで、分業制を採り入れて、私が設計、施工管理を行うように変えました。また、住宅メーカーや工務店側もコストにシビアになってきたため、見積りが通りにくくなりました。そこで、1件ごとに緻密にコスト計算を行い、利益が出にくい工事に関しては、細かく段取りを決めて業務を効率化することで、コスト管理を行っています。若い人の指導方法についても、昔かたぎの職人の方は、人の仕事を見て覚える」というのがほとんどでした。しかし、今の若い人たちはなかなかそれについていけないことが多いので、教え方も変えて、長く働いてもらえる会社であるように環境づくりをしています」

時代の変化に素早く対応することをモットーにしている深作社長。指定工事店


す。

「ちょうど私が久喜に戻った頃で、担当営業マンと年齢が近かったのと、当社の要望を一生懸命に聞いてくれるので、途中からメインの仕人先になりました。

先代は去年まで久喜いずみ会の会長を務め、今でもサマーセールを楽しみにしています。弊社と小泉さんとの連合で野球チームを作り、水にちなんで「ウォーターズ」と命名。久喜の２部リーグに参戦したことも。とても弱くて１勝しか出来ませんでした（笑）。でも、その１勝が感動的なサヨナラ勝ちで、祝勝会の飲み会のすごさは今でも語り草ですね」

今後、本業に注力して、地道に事業を継続させていきたいという深作社長。

「やはり社長が現場に出なければだめ。人任せでは、段取りや手順の細かな改善点も見えません。きめ細かな取り組みで信用を深めながら頑張っていきたいですね」



着実な経営と誠実な人柄で、取引先や協力会社からも信頼されている深作社長。当営業所へは引き取りに来られることも多いので、在庫を充実させるとともに、機動力でお応えできるようにしています。



(株)小泉北関東

久喜営業所

〒346-0029

埼玉県久喜市江面1570-1

TEL:0480-22-3443

FAX:0480-22-7001

所長 小島孝之

11月21日に着任しました。お客様の信頼を得ることを念頭に一丸となつてがんばります。

平成5年6月に開設され、2013年に20周年を迎える久喜営業所。市町村合併で規模が拡大した久喜市を中心に営業活動を展開し、メンバー同士のチームワークの良さとフットワークを活かしながら、お客様に信頼される営業所づくりに取り組んでいます。

十分な在庫量と質の高さを大切に お客様の期待に確実に応えします

久喜営業所は東北自動車道の久喜インターチェンジに近く、圏央道へも短時間でアクセスできる抜群の立地。周辺には市役所、文化会館、総合運動場などの公共施設もあり環境に恵まれています。久喜市は2011年4月に鷲宮、菖蒲、栗橋の各町との合併を実現。現在では人口16万人となり、埼玉県の中核都市として今後の成長が期待されるようになりました。久喜営業所がカバーするのはこの久喜市のほかに、北は羽生市、東は幸手市、西は騎西町、南は蓮田市までを含む5市8町。この地域を活動エリアとしています。メンバーは営業担当6名、配送担当3名、事務3名、そして所長の計13名。

「お客様の6割は水道工事店であり、管材をメイン商材に営業しています。当営業所までご来店して商品の引取りをされるお客様が多いため、日頃からとくに力を注いでいるのが商品在庫の管理。十分な在庫量と質の高さを大切にするので、お客様からも信頼をいただいています。今後もこの点をしっかりと保ち、お客様の期待に確実に応えしていきたいですね」と力強く語るのは小島孝之所長。「水道関連に加えて現在は、電気工事、空調設備、リフォームなどの業種でも進出が増えてきています。久喜営業所でも、新規顧客の開拓に積極的に力を注いでいる状況です。省エネ、創エネをテーマとして、お客様に提案活動を行い、ともにエンドユーザーへのメリットを提供していく方針です」。

営業担当者たちが チームワークを発揮して活躍中

実は久喜営業所では11月に小島所長が埼玉南営業所から着任したばかりです。前所長の当時から、お客様に対して親身になった営業活動を通じて、しっかりと要望に添えていく姿勢は小島所長になっても変わりません。

「久喜営業所の個々の営業担当が発揮する能力は非常に高く、1+1を3にも4にもする力の持ち主が揃っています。一つの指示を出せばあとは自分で仕事をやり遂げてくれるので心配がありません。私の役目はその力を十二分に引き出すことですね。もう一つの強みはチームワークの良さですね。何かあればお互いの仕事をフォローし合い、キャンペーンなどの際には全員一丸となって取り組む団結力があります」と小島所長は胸を張ります。

メンバー同士の仲の良さも自慢。営業所の全体会議の懇親会でも全員で盛り上がり、年齢的には40歳前後の社員が多いため、今後の課題としては若手社員を入れて、育成していくこと。そして、さらに明るく元気ある営業所にしていきたいと小島所長は言います。「久喜市は名産の梨畑や田畑が周囲に多く残っている田園都市。当営業所周辺も今でこそ住宅が増えましたが、その昔は田んぼが周囲にあり、建物の中にカエルが入ってくるようなのどかな環境でした。また隣には源泉の湧き出る温泉施設があり、今でも久喜いずみ会の会合の際などは利用することが多いです。今後もお客様との和を大切にしながら、営業所一丸となつてお客様に誠心誠意の対応をしていく方針です」。



▲お客様のご要望を的確にうかがい、迅速なサービス



▲フットワークも軽くお客様のもとへ納品



▲お客様に対しては、つねに親身な対応

ハイブリッド給湯・暖房システム

ECO ONEの仕組み

■給湯の場合

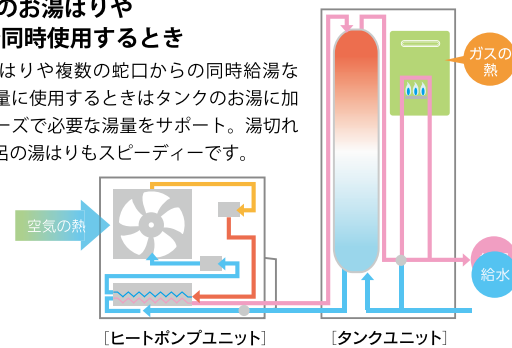
・通常のお湯を使用するとき

キッチンや洗面、シャワーなどで使用するお湯は、効率の良いヒートポンプで沸かして貯めておいたタンクからお湯を供給します。



・お風呂へのお湯はりや 数ヵ所で同時使用するとき

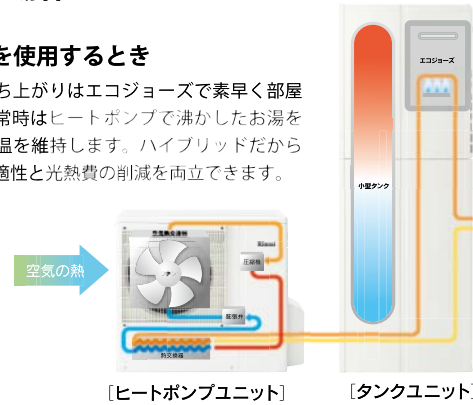
お風呂への湯はりや複数の蛇口からの同時給湯など、お湯を大量に使用するときはタンクのお湯に加え、エコジョーズで必要な湯量をサポート。湯切れもなく、お風呂の湯はりもスピーディーです。



■暖房の場合

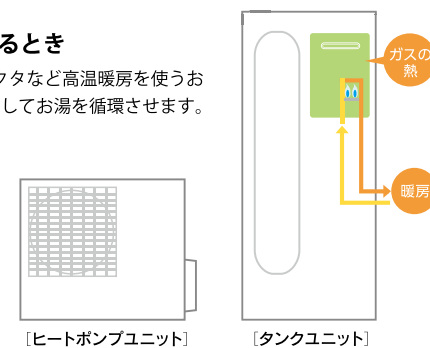
・床暖房を使用するとき

床暖房の立ち上がりはエコジョーズで素早く部屋を暖め、定常時はヒートポンプで沸かしたお湯を循環して室温を維持します。ハイブリッドだから床暖房の快適性と光熱費の削減を両立できます。



・高温暖房を使用するとき

浴室暖房やファンコンベクタなど高温暖房を使うお湯は、エコジョーズで沸かしてお湯を循環させます。



リンナイ株式会社

設立年: 1920年9月
代表名: 内藤弘康
資本金: 64億5,974万円
従業員数: [連結] 8,678名、[単体] 3,585名
事業内容: 熱エネルギー機器の開発・製造・販売

1920年の創業以来、「熱と暮らし」に貢献してきた総合熱エネルギー機器メーカー、リンナイ。「安全・安心」「快適性」「環境性」をキーワードに、厨房機器、給湯機器、空調機器、などの熱エネルギー機器に加え、食器洗い乾燥機、衣類乾燥機など、多様な製品を提供。先進技術を駆使した商品は、CO2排出量の削減や省エネに貢献する高い環境性能、日本のモノづくり技術が活きる利便性と快適性、そして何よりも品質への高い信頼から、既に多くの国々でNo.1ブランドの評価をいただいています。

率よくお湯をつくる電気と、使いたいときに瞬間的にお湯が沸かせるガスを、最適に組み合わせた世界初のシステム。
「2001年にヒートポンプを使った電気給湯システムが登場。ある意味、電気を使うヒートポンプはガス器具メーカーにとつてはライバルの存在です。しかし、お湯を効率的に沸かす能力の点では、優れた実力を認めざるを得ませんでした。そこでガス給湯器とヒートポンプの両方の利点を採り入れて、ランニングコストを下げながらお湯を快適に使えるシステムを開発したい。」



▲リンナイ株式会社
営業本部 営業企画部 部長
中尾公厚氏

給湯の光熱費を半分以下に削減! ハイブリッド給湯・暖房システム 「ECO ONE」が進化中。

家庭用ガス給湯器や給湯暖房機などの給湯システムをはじめ、
厨房機器や空調、業務用機器など多彩な製品を、最新鋭の技術で生み出し続けるリンナイ。
その技術を活かした先進のハイブリッド給湯・暖房システムが「ECO ONE」です。



▲リンナイ株式会社
瀬戸工場 工場長
松本和彦氏

「研究の結果、40度程度のお湯を沸かすだけであれば電気を使うヒートポンプが適していることが判明。しかし、いったん沸かしてタンクに貯めたお湯を、そのまま使わなければ熱をロスします。これに対してガスは瞬間的に高温のお湯が沸かすことが可能で、追い焚きや暖房に関してもガスのほうが優れています。この二つの組み合わせで省エネ性能を引き上げようという狙いが効を奏し、むしろ使えば使うほどエネルギー効率が高まるという優れた省エネ性能を実現しました。ヒートポンプは電機メーカーに製造を委託しています。一般家庭でのモニターテストも実施してデータを収集分析。お湯の利用状況によって稼働を最適にコントロールするソフトも開発しました。そして2010年4月に満を持して発売にこぎつけて、大きな反響を呼びました」
その後、改良を重ねてエネルギー効率の向上に取り組んだ結果、最新モデルでは、一次エネルギー効率125%という高い省エネ性能を実現。光熱費は55%減となると半分以下に削減することに成功しています。

「研究の結果、40度程度のお湯を沸かすだけであれば電気を使うヒートポンプが適していることが判明。しかし、いったん沸かしてタンクに貯めたお湯を、そのまま使わなければ熱をロスします。これに対してガスは瞬間的に高温のお湯が沸かすことが可能で、追い焚きや暖房に関してもガスのほうが優れています。この二つの組み合わせで省エネ性能を引き上げようという狙いが効を奏し、むしろ使えば使うほどエネルギー効率が高まるという優れた省エネ性能を実現しました。ヒートポンプは電機メーカーに製造を委託しています。一般家庭でのモニターテストも実施してデータを収集分析。お湯の利用状況によって稼働を最適にコントロールするソフトも開発しました。そして2010年4月に満を持して発売にこぎつけて、大きな反響を呼びました」

「ガス給湯器の排熱を再利用することで、給湯効率を飛躍的に高める高効率給湯システム、エコジョーズ。私たちリンナイでは1999年に国内で初めてこのエコジョーズを搭載した家庭用給湯器を開発・発売しています。以来、着々とその販売台数を伸ばし、2013年春までには省エネ性・環境性に優れたエコジョーズをすべての給湯器に標準搭載するデファクト化も推進中です」。そう語るのにはリンナイ株式会社の営業本部営業企画部長、中尾公厚氏です。

先進的な取り組みで給湯システムをリードしてきたリンナイが、新たに開発した最新機能を誇る製品。それがハイブリッド給湯・暖房システム「ECO ONE」です。これは空気熱を活用して少ない電力量で効

「研究の結果、40度程度のお湯を沸かすだけであれば電気を使うヒートポンプが適していることが判明。しかし、いったん沸かしてタンクに貯めたお湯を、そのまま使わなければ熱をロスします。これに対してガスは瞬間的に高温のお湯が沸かすことが可能で、追い焚きや暖房に関してもガスのほうが優れています。この二つの組み合わせで省エネ性能を引き上げようという狙いが効を奏し、むしろ使えば使うほどエネルギー効率が高まるという優れた省エネ性能を実現しました。ヒートポンプは電機メーカーに製造を委託しています。一般家庭でのモニターテストも実施してデータを収集分析。お湯の利用状況によって稼働を最適にコントロールするソフトも開発しました。そして2010年4月に満を持して発売にこぎつけて、大きな反響を呼びました」

「研究の結果、40度程度のお湯を沸かすだけであれば電気を使うヒートポンプが適していることが判明。しかし、いったん沸かしてタンクに貯めたお湯を、そのまま使わなければ熱をロスします。これに対してガスは瞬間的に高温のお湯が沸かすことが可能で、追い焚きや暖房に関してもガスのほうが優れています。この二つの組み合わせで省エネ性能を引き上げようという狙いが効を奏し、むしろ使えば使うほどエネルギー効率が高まるという優れた省エネ性能を実現しました。ヒートポンプは電機メーカーに製造を委託しています。一般家庭でのモニターテストも実施してデータを収集分析。お湯の利用状況によって稼働を最適にコントロールするソフトも開発しました。そして2010年4月に満を持して発売にこぎつけて、大きな反響を呼びました」

一次エネルギー効率で
ナンバーワンの125%を達成
同じ光熱費で床暖房も可能に



▲工場そのものもエコに配慮された環境調和型工場で、太陽光発電などを取り入れている。

ガスと電気の壁を乗り越え
両方のメリットを採り入れた
高効率の給湯システムに挑戦



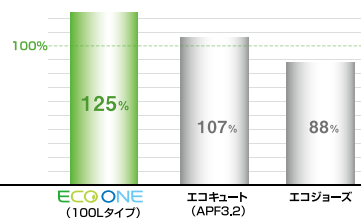
▲ステイタス感をアピールした「ECO ONE」は2012年グッドデザイン賞を受賞

一次エネルギー効率^{※2}

125%

●給湯使用時による効率(暖房使用は除く)
●財団法人建築環境・省エネルギー機構住宅事業建築主の判断基準(Nv地域)による
※2 2012年3月 リンナイ発表

【他機種別一次エネルギー効率比較】

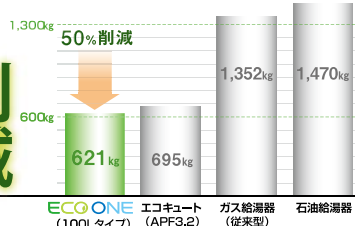


従来型ガス給湯器からCO₂ 排出量

給湯
約50%削減

※年間給湯負荷4,03Gcal
財団法人建築環境・省エネルギー機構 住宅事業建築主の判断基準によるCO₂排出係数

【給湯使用時のCO₂排出量(1年間)】

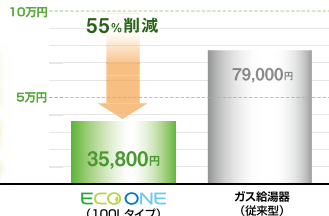


給湯光熱費

約55%削減

※年間給湯負荷4,03Gcal
都市ガス料金: 従来ガスふる給湯器/ハイブリッド給湯暖房システムECO ONEともに適用: 155円/m
電気料金22円/kWh

【年間給湯ランニングコスト比較】*



▲熱交換器の溶接工程。洩れのないように2時間かかりで密着させる

「ECO ONE」を製造している瀬戸

部品はすべて自社で内製、
加工からアセンブリまで一貫生産
万全の配慮で安全性を保つ

ガスと電気の両方を使うため、エネルギーコストの変動リスクに強いのも特長のひとつ。もちろん、CO₂排出量も従来型給湯器に比べて約半分に削減しています。

「さらに、2012年7月には床暖房にも電気とガスを最適に利用する画期的なシステムを開発。最初の立ち上がりはガスで温め、室温が上がれば後はヒートポンプに切り替えるダブルハイブリッドシステムで、省エネ暖房が可能になりました。その結果、床暖房と給湯のコストを合わせても従来の給湯コストでまかなえます。また、このハイブリッドは通常の運送便で配送できるほどコンパクトかつ軽量で、現場での組みつけも2人で行うことができます。隣家との間が狭くてもすっきりと設置が可能。集合住宅でも簡単に設置ができるタイプも登場しました」

安全性と経済性、そして環境性能を兼ね備えたリンナイの先進の物づくりは、これからさらに進化を続けていきます。

安全と経済性、そして環境性能を兼ね備えたリンナイの先進の物づくりは、これからさらに進化を続けていきます。

工場は、愛知県内にある主力4工場の一つ。性能への要求が高い国内向けの給湯器専門工場であり、年間900万台を生産しています。これはリンナイ全体が製造する給湯器の56%にあたります。



▲熱塗装や板金などの工程もすべて瀬戸工場で一貫加工。部品は1時間ごとにサンプル検査を実施

2度目のホノルルマラソンで 4時間を切るのが目標。 まだまだ元気で走り続けます！

55歳を過ぎてからマラソンを始め、現在もレースにチャレンジし続けている上杉設備の上杉貴志社長。大会参加のエピソードや走る楽しみ、そして仕事にかける思いをうかがいました。



学校時代はバスケットボールと卓球をやっていたという上杉さん。短距離は遅かったものの長距離ではクラスで2番。高校時代に15キロを56分で走ったことも



〒176-0024 東京都練馬区中村1-8-2
TEL：03-3998-2252 FAX：03-3926-9067



株式会社上杉設備
代表取締役社長
上杉貴志さん

いずみ会の仲間に誘われて ホノルルマラソンに出場

「マラソンを始めたきっかけは2009年6月、練馬いずみ会の副会長で友人でもある株式会社ナベカンの渡辺弘幸社長に、ホノルルマラソンに出場しないかと誘われたこと。ゴルフ以外はほとんど運動をしていなかったもので、フルマラソンを完走できるかどうか心配でした。しかし、一度チャレンジしてみたい気持ちもありツアーに申し込んだのです」

そう語るのは練馬いずみ会の会長を務める上杉貴志社長。上杉さんは半年後の本番に向けて早速トレーニングを開始。最初は5キロを走るのが精一杯の状況。実は以前にもジョギングを始めて三日坊主に終わった経験がありました。しかし、今回は参加費用を払ってしまった後だったので、走らざるを得なかったと言います。何度か走り続けるうちに、走るのが苦痛ではなくなりペースもアップ。月に100キロ走るペースで練習を重ねていきました。

目標があったからこそ 走り続けることができた

そして、いよいよ本番の12月13日。ツアーに随行したコーチからは、スローペースで行きなさいというアドバイスがあり、5時間を切ることを目標にスタートしました。ダイヤモンドヘッドやワイキキビーチを通るコースは風光明媚で、沿道の方々の声援などに力づけられるレース。しかし、初の

フルマラソンはやはりハードで、途中足が痛くて歩いたり立ち止まったりを繰り返しました。最後の38キロ地点で上り坂があり、とにかくこれを上りきろうと気力で頑張ったそうです。

「最後の2キロが長かったですね。結局ヘトヘトになりながらもゴールインし、タイ



▲谷川真理さんが主催する駅伝には、小泉中央練馬営業所の萩原所長や増田営業担当を誘って参加



▲大阪マラソンでは練習ペースを月160キロに上げたところ、4時間を切る目前までタイムが短縮。練習の大切さを痛感したという



▲「ホノルルマラソンは仕事を1週間ほど休む必要があるので、出場がなかなか難しい」という上杉さん。初参加のホノルルマラソンのタイムは4時間30分29秒



▲東京マラソンは一般の抽選には当たらなかったものの、募金をすれば人数限定でエントリーできるチャリティ枠で参加

全国のレースに出場しつづけ 駅伝ではチーム小泉も結成

その後、マラソン出場がすっかりやみつきになり、北海道の千歳マラソン、東京マラソン、大阪マラソン、那覇マラソンなどさまざまなレースに出場するようになった上杉さん。

「東京マラソンでは出走直前に足を捻挫してしまったのですが、走るとアドレナリンが出て痛みを感じないためか、なんと4時間20分で完走できました。さすがに翌日には足が腫れ上がり、半年間は走ることが出来ませんでしたね。大阪マラソンでは自己ベストの4時間8分を出し、途中歩かずに完走できたのが大きな自信になりました」

マラソンランナーの谷川真理さんが主催する駅伝には、小泉中央練馬営業所の萩原所長や増田営業担当を誘って参加。その結

4時間を切るのが目標 仕事もまだまだ頑張りたい

現在は週1回のペースで練習しているという上杉さん。マラソンを始めてから3年間で風邪を引いたことは1度もないというので、メタボとも無縁の生活です。

「最近では走る人も増えてきて、仕事関係の人とマラソンの話題で盛り上がることも多いですね。今、58歳でサラリーマンなら定年近い年齢ですが、マラソンとゴルフという趣味ができたことで、これからの時間を持て余すことなく過ごせそうです。サブフォーのランナーには60歳を超える人も少なくないので、自分自身もまだまだ上を目指して頑張らなくてはならないと思っています。その点は仕事も同じです。現在、当社では給排水、衛生、空調などの設備や、リフォーム全般、土木工事などを手がけています。受注先はゼネコン、官公庁、個人宅で、そのバランスを三分の一ずつ手がけるようにしていくのが目標です。利益を追求するよりは、いい仕事をして次につなげていくのがモットー。お客様に喜ばれるように仕事の面でも走り続けていきたいですね」

日本の太陽光発電

その始まりと軌跡 ③

現在、太陽光発電システムの技術は向上し、周囲を取り囲む環境も大きく変化してきています。太陽光発電システムをより深く知るために、日本での太陽光発電の黎明期から現在までの流れを振り返ります。

新エネルギー導入大綱

サンシャイン計画、そしてニューサンシャイン計画は当時の通商産業省によって策定、推進されてきたものです。つまり国総体としてではなく一省庁の取り組みでした。そこで通産省のみではなく、政府全体としてエネルギー問題にどう取り組みのか、世界的に高まる環境問題という時代の要請もあって、基本的な指針づくりが必要であろうという意見が起きます。

こうした気運の中から、1994年12月に「新エネルギー導入大綱」が策定され、国としての新エネルギーの重点的導入が打ち出されました。この大綱によって、日本は、太陽光発電や風力発電など

の再生可能エネルギー、廃棄物発電などのリサイクル型エネルギー、そしてクリーンエネルギー自動車や天然ガスコージェネレーションといった、従来型エネルギーの新利用形態を積極的に導入するべきであるという方向性が示されたのです。

地球環境問題と京都議定書

1997年12月には、「気候変動枠組条約の第3回締約国会議（COP3）」が、京都で開催されました。この会議はその後、京都議定書が未だその名を残しているのは、この1997年のCOP3において重要な決定がなされたためです。

その重要な決定とは、地球温暖化の原因である温室効果ガスに関して法的拘束力のある削減義務を設けたことです。二酸化炭素をはじめとする6種の温室効果ガスの合計排出量を、1990年と比べて5%以上削減することを目標とするなど、条約締結国が遵守すべき具体的な数値目標が設定されました。日本においては90年を基準に6%が削減目標とされています。そして2004年にロシア連邦が批准したことにより、2005年に発効、日本でも同年公布されました。

高まる環境問題の認識と太陽光発電への注目

国レベルでエネルギー問題に取り組むことを決定した1994年の「新エネルギー導入大綱」は、その後「新エネルギー利用等の促進に関する特別措置法」の制定へと繋がりました。しかし省エネに関する法律はそれ以前からありました。

1979年（昭和54年）、「エネルギーの利用の合理化に関する法律」（通称省エネ法）が制定、施行されています。その後世界的に環境問題の認識が高まり、特に地球温暖化への対応が求められ、エネルギーの使用の合理化に関する法律は1998年に大幅な改正が行われます。このような流れの中で太陽光発電は改めて注目を集めました。省エネ法の基準をクリアするための手段として再生可能エネルギーが大変有効であると考えられたからです。太陽電池の需要が拡大するとともに生産量も拡大した結果、日本は太陽電池の生産量が当時、世界第一位を誇るまでに至りました。



プレゼント&インフォメーション

注目の安心&便利アイテム

プレゼント
01

太陽電池とヘッドライトを搭載
「LED SOLAR CAPベースボールタイプ」

1名様に
プレゼント

アウトドアや防災時に便利なLEDライト付きソーラーキャップ。帽子のつば部分に高感度のソーラーパネルを搭載。日中帽子をかぶっているだけで充電。夜間はLEDヘッドライトとして使用可能。

■ランドポート株式会社
TEL.03-3255-8388 <http://www.landport.co.jp>
価格／4,980円(税込) サイズ／頭囲約52～60cm
※プレゼントの色は、ブラウンになります。

プレゼント
03

もしもの時に役立つ
「快眠防災枕」

1名様に
プレゼント



仰向けでも横向きでも心地良い、快眠設計が特徴。スリッパ、軍手、懐中電灯など、防災避難用グッズを収納できるケースを内蔵した、もしもの時に役立つ快眠枕。

■有限会社大石製作所
TEL.0548-33-3346 <http://www.ooishi-seisaku.co.jp>
価格／7,980(税込) サイズ／約38×58×8cm

プレゼント
02

体温低下を防ぐ緊急保温寝袋
「LLLLレスキューシュラフ」

2名様に
プレゼント

アルミ膜による輻射熱が体温低下を防ぎます。収納時ははがきサイズになるので、手軽に持ち運べて、いつでもどこでも使える緊急保温寝袋。被災時や防寒対策にオススメ。

■ロゴスコーポレーション
TEL.06-6681-8204 <http://www.logos.ne.jp> 価格／オープン価格
サイズ／幅90×長さ210cm

プレゼント
04

LED電球が充電式懐中電灯に
「マジック バルブ」

1名様に
プレゼント




停電時などイザという時に活躍する充電式懐中電灯。普段、家庭用照明として使っている電球が、器具から取り外せば懐中電灯として利用できるアイテム。

■株式会社ラブロス
TEL.03-5298-3800
<http://www.labros.co.jp>
価格／3,900円(税込)
サイズ／5W LEDライト 直径7 × 11cm

プレゼント応募方法

株式会社小泉ホームページまたはFAXにてご応募ください。
**<http://www.koizumig.co.jp/>
FAX.03-3393-2522**
「読者プレゼント」よりご応募ください。
★プレゼントの当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。
★ご応募くださった読者の個人情報（氏名・住所・電話番号など）は、プレゼント当選時の発送のみに利用させていただきます。皆様からお預かりした個人情報は、編集部が責任を持って管理いたします。

応募の締切は
2013年2月28日(木)



プレゼントの応募はこちら

Trend News 極上宿の客室露天風呂

北海道の広大な景色に囲まれた
岬の先端に建つホテル

ホテルノイシュロス小樽

ウィーンのお城をイメージした外観がまるで天空の城のような「ホテルノイシュロス小樽」。全客室にオーシャンビューの露天風呂が完備されたリゾート。夕焼けに染まる海、朝陽に輝く水面、刻々と表情を変える景色はまさに絶景。

■北海道小樽市祝津 3-282
TEL:0134-22-9111 <http://www.neuschloss.com>



郡山の奥座敷、
福島県磐梯熱海温泉にある宿

離れの宿 よもぎ埜

レンガ塀で囲まれた 2000 坪の敷地の中、全 14 室の「離れ」を擁する湯宿。全客室に源泉を配した古代檜風呂などを完備、内 3 室は露天風呂付客室。宿の裏にそびえ立つ蓬山に包まれながら、心ゆくまで寛ぎのひとつときを。

■福島県郡山市熱海町熱海 5-33
TEL:024-984-2671 <http://www.yomogino.net/rooms/>



日本三名湯のひとつ、
仙台秋保温泉にある宿
茶寮宗園

約 8000 坪の敷地全体が日本庭園として整えられた、純和風・数寄屋造りの宿。26 ある客室のうち 10 部屋が、露天風呂付の離れ

になっていて、窓から見える雪景色は日本画さながらの風光で格別。

■宮城県仙台市太白区秋保町湯元釜土東 1
TEL:022-398-2311 www.saryou-souen.com/



群馬県・谷川温泉、
谷川岳を一望できる宿
別邸仙寿庵

谷川の自然に囲まれ温泉と上質の料理を堪能できる温泉宿。全客室に谷川岳を望む源泉かけ流しの露天風呂を完備。湯に浸かりながら眺める真っ白な銀世界、谷川の冬景色は絶景。

■群馬県利根郡みなかみ町谷川 614
TEL:0278-20-4141
<http://senjyuan.jp>

キリトリ線

フリガナ		フリガナ	
氏名		□□ 男 女	会社名
電話番号	— — — — —	FAX番号	— — — — —
郵便番号	〒 — — — — —	フリガナ	
住所	都・道 府・県		区・群 市
希望商品番号		希望商品名	

あしたを、ちがう「まいにち」に。

TOTO

TOTO株式会社 張本 邦雄
代表取締役 社長執行役員



本社／〒802-8601 北九州市小倉北区中島2-1-1
http://www.toto.co.jp/



平成 25 年 元 旦

謹 賀 新 年



取締役社長
井 上 章

東芝キャリア株式会社
〒108-8580 東京都港区高輪3丁目23番17号 品川センタービルディング
TEL (03) 6409-2780 FAX (03) 5447-8101
E-mail: akira3.inoue@toshiba.co.jp
http://www.toshiba-carrier.co.jp



http://www.noritz.co.jp

代表取締役社長
國井 総一郎
こく い

株式会社 **ノーリツ**
神戸市中央区江戸町 93 栄光ビル 9F 〒650-0033
Tel: 078-391-3361 Fax: 078-332-6247






代表取締役社長
澤 木 良 次

大建工業株式会社

〒530-8210 大阪市北区堂島1-6-20 堂島アバンザ
TEL.06 (6452) 6300
〒101-8950 東京都千代田外神田3-12-8 住友不動産秋葉原ビル
TEL.03 (6271) 7800





JFE スチール 株式会社

代表取締役副社長
織 田 直 祐

東京都千代田区内幸町2丁目2番3号
日比谷国際ビル 〒100-0011
TEL.03(3597)3009 FAX.03(3597)3058



株式会社 **荏原製作所**

代表取締役社長 **矢 後 夏之助**

〒144-8510 東京都大田区羽田旭町11-1
電話 (03) 374-6111 (大代表)



前澤化成工業株式会社

代表取締役社長 **池 嶋 勝 治**

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-7-1 NOF日本橋本町ビル
電話番号 03-5962-0711 FAX番号 03-5695-0161

タカラ ホーローシステムキッチン

タカラスタンダード株式会社

代表取締役社長 **渡 辺 岳 夫**

本 社 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号 電話06(6962)1531(代)
東京支社 東京都新宿区西新宿6丁目12番13号 電話03(5908)1231(代)



JFE 継手株式会社

代表取締役社長
安 岡 秀 憲

本社 大阪府岸和田市田治米町153-1 〒596-8585
TEL(072)445-0285 FAX(072)445-0291
東京 東京都台東区蔵前2丁目17番4号 〒111-0051
J F E 蔵前ビル6F
TEL(03)5823-1651 FAX(03)5823-1653
E-mail:yasuoka@jfe-pf.co.jp URL:http://www.jfe-pf.co.jp
再生紙






http://www.kitz.co.jp

代表取締役社長
堀 田 康 之
Yasuyuki Hotta


株式会社 **キッツ**
〒261-8577 千葉県美浜区中瀬1-10-1<幕張新都心>
TEL 043-299-0120 FAX 043-299-1724
E-mail : y-hotta@kitz.co.jp




前澤給装工業株式会社

代表取締役社長
尾 崎 武 壽

〒152-0004 東京都目黒区鷹番2丁目14番16号
TEL 03-3711-6337 FAX 03-3760-4779





株式会社 タブチ

代表取締役社長 **田 淵 宏 政**

本社・工場 大阪市平野区瓜破南2丁目1番56号 電話 大阪06(6708)0150(代)
東京支店 東京都品川区南品川2丁目1番5号 電話 東京03(3458)2311(代)
支店 札幌・盛岡・仙台・北関東・西関東・土浦・千葉・首都圏・静岡
名古屋・金沢・大阪・岡山・広島・福岡・南九州・沖縄



信越ポリマー株式会社

代表取締役社長 **赤 澤 宏**

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-9
神田須田町プレイス
電話(03)5289-3712



代表取締役社長
井 上 強 一

クリナップ株式会社
〒116-8587 東京都荒川区西日暮里6-22-22
TEL 03-3894-4771 FAX 03-3810-8264



株式会社LIXIL
営業カンパニー社長

取締役 役
副社長 執行役員 **白 井 春 雄**

〒100-6007 東京都千代田区霞が関3丁目2番5号
霞が関ビルディング7階
TEL 03 (6273) 3482 FAX 03 (6273) 3784

代表取締役社長
菅 田 博 文
sugata01@terai.co.jp

テラル株式会社
本 社 広島県福山市御幸町森脇230 〒720-0003
TEL.084-955-1111 FAX.084-955-5777
東京支社 東京都文京区後楽2丁目3-27
テラル後楽ビル 〒112-0004
TEL.03-3818-7700 FAX.03-3818-6790
www.terai.net





代表取締役社長
根 岸 修 史

積水化学工業株式会社
〒105-8450 東京都港区虎ノ門2-3-17(虎ノ門2丁目タワー)
TEL:03(5521)0512 FAX:03(5521)0513




代表取締役社長
末 松 正 幸

株式会社 KVK
本社工場 岐阜市黒野308番地 〒501-1195
TEL 058-293-0006 FAX 058-234-4117



証券コード：6484



ワーキングアメニティー創造企業●

レックス工業株式会社


代表取締役社長 **宮 川 純 一**

本 社 大阪市中央区西心斎橋1-4-5 電話06(6245)3158
東京支店 東京都練馬区谷原5-13-30 電話03(5393)6011

代表取締役社長
二 俣 一 登
Futamata Kazuto
E-mail: k.futamata@nikko-company.co.jp

ニッコー株式会社
石川県白山市相木町383〒924-8686
TEL 076-276-2121(代表)FAX.076-276-3309
東京オフィス
東京都中央区築地6-19-20ニチレイ東銀座ビル3F〒104-0045
TEL.03-5148-2231(代表)FAX.03-3543-1175
http://www.nikko-company.co.jp






ダイキン工業株式会社

代表取締役社長兼COO **十 河 政 則**


本 社 〒530-8323
大阪市北区中崎西2丁目4番12号 梅田センタービル TEL.06-6373-4312
東京支社 〒108-0075
東京都港区港南2丁目18番1号 JR品川イーストビル TEL.03-6716-0111




チャレンジ For You
感謝と感動

代表取締役社長
内 田 力

株式会社 **コロナ**
新潟県三条市東新保7番7号 〒955-8510
TEL 0256-32-2111(大代) FAX 0256-35-6892
ホームページ http://www.corona.co.jp/



エコキュート
キューベくん



小泉グループ・国内サービスネットワーク

					2012年10月現在				
(株)小泉	事業所	住所		電話	FAX				
	本社	〒167-8555	東京都杉並区荻窪4-32-5	03(3393)2511(代)	03(3393)1240				
	第一仕入センター	〒183-0011	東京都府中市白糸台2-9-7	042(365)1751(代)	042(365)2753				
	第二仕入センター	〒344-0058	埼玉県春日部市栄町3-87	048(763)2151(代)	048(763)2131				
	電材推進室	〒167-8555	東京都杉並区荻窪4-32-5	03(3393)2514(代)	03(3393)2522				
	ソーラー推進室	〒167-8555	東京都杉並区荻窪4-32-5	03(3393)2016(代)	03(3393)2522				
	本社特販部	〒167-0051	東京都杉並区荻窪4-32-9 アネックスビル6F	03(3393)1266(代)	03(3393)1272				
	商品開発部	〒167-0051	東京都杉並区荻窪4-32-9 アネックスビル8F	03(3393)2575(代)	03(3392)2175				
	金属事業部	〒101-0047	東京都千代田区内神田1-9-10 キムラビル5F	03(5283)7110(代)	03(5281)0066				
	環境事業部	〒167-0051	東京都杉並区荻窪4-32-9 アネックスビル7F	03(3393)2538(代)	03(3393)2540				
	住宅設備事業部	〒167-8555	東京都杉並区荻窪4-32-5	03(3393)3611(代)	03(3393)2534				
	エンジニアリング事業部	〒167-8555	東京都杉並区荻窪4-32-5	03(3393)2525(代)	03(3393)2534				
(株)小泉東北	本社	〒963-8041	福島県郡山市富田町愛宕前47-1	024(952)1211(代)	024(952)0596				
	仙台営業所	〒981-3112	宮城県仙台市泉区八乙女4-2-32	022(372)7002(代)	022(372)5669				
	仙台第二営業所	〒986-0321	宮城県石巻市桃生町新田字東町31-5	0225(79)1311(代)	0225(76)5250				
	会津営業所	〒965-0003	福島県会津若松市一箕町大字八幡字北滝沢237-5	0242(32)9811(代)	0242(32)9388				
(株)小泉中央	本社	〒166-0016	東京都杉並区成田西2-11-18 3F	03(3392)1121(代)	03(3393)4889				
	城西営業所	〒166-0016	東京都杉並区成田西2-11-18	03(5397)8881(代)	03(5397)8886				
	練馬営業所	〒179-0076	東京都練馬区土支田1-18-13	03(3995)2711(代)	03(3904)5220				
	世田谷営業所	〒154-0014	東京都世田谷区新町1-29-8	03(3701)7103(代)	03(3701)9843				
	城南営業所	〒146-0081	東京都大田区仲池上1-33-10	03(3755)0351(代)	03(3755)3690				
	足立営業所	〒121-0836	東京都足立区入谷7-9-4	03(3857)4411(代)	03(3857)4013				
	城北営業所	〒114-0011	東京都北区昭和町2-10-3	03(3810)7711(代)	03(3810)7719				
	城東営業所	〒133-0002	東京都江戸川区谷河内2-15-13	03(5243)2511(代)	03(5243)2519				
	プロス墨田	〒130-0022	東京都墨田区江東橋5-6-11	03(3846)7511(代)	03(3846)7514				
	プロス目黒	〒153-0061	東京都目黒区中目黒5-9-15 大黒ビル	03(5720)5501(代)	03(5720)5525				
	プロス葛飾	〒125-0042	東京都葛飾区金町2-2-19	03(5648)2261(代)	03(5648)2263				
	プロス板橋	〒174-0076	東京都板橋区上板橋3-19-16	03(5922)6971(代)	03(5922)6973				
	プロス烏山	〒157-0061	東京都世田谷区北烏山3-14-13	03(5969)0981(代)	03(5969)0984				
	電材事業部	〒154-0014	東京都世田谷区新町1-29-8	03(3701)3931(代)	03(3701)3933				
(株)小泉多摩	本社	〒187-8567	東京都小平市天神町1-161	042(348)8811(代)	042(348)8822				
	多摩特販営業所	〒187-0004	東京都小平市天神町1-162	042(345)2011(代)	042(345)2012				
	八王子営業所	〒192-0063	東京都八王子市元横山町1-24-22	042(644)2251(代)	042(646)7178				
	調布営業所	〒182-0033	東京都調布市富士見町4-30-9	042(487)2311(代)	042(488)4463				
	清瀬営業所	〒204-0003	東京都清瀬市中里6-33-2	042(493)5111(代)	042(494)1355				
	青梅営業所	〒198-0023	東京都青梅市今井3-10-16	0428(31)8011(代)	0428(31)3801				
	立川営業所	〒190-0031	東京都立川市砂川町3-1-4	042(537)2101(代)	042(537)2823				
	町田営業所	〒195-0063	東京都町田市野津田町1852	042(736)6661(代)	042(736)6660				
	西多摩営業所	〒190-0034	東京都立川市西砂町2-56-8	042(520)7118(代)	042(520)7119				
(株)小泉東関東	本社	〒300-0061	茨城県土浦市並木3-9-5	029(821)9151(代)	029(824)5447				
	宇都宮営業所	〒321-0906	栃木県宇都宮市中久保2-5-6	028(689)3113(代)	028(689)3009				
	船橋営業所	〒273-0034	千葉県船橋市二子町581	047(332)1101(代)	047(332)1108				
	千葉営業所	〒264-0016	千葉県千葉市若葉区大宮町2176-1	043(264)1131(代)	043(264)1564				
	勝田営業所	〒312-0062	茨城県ひたちなか市高場1608-83	029(274)7555(代)	029(274)8051				
	柏営業所	〒277-0923	千葉県柏市塚崎969	04(7191)2171(代)	04(7191)8140				
	木更津営業所	〒292-0806	千葉県木更津市請西東6-2-3	0438(37)1101(代)	0438(37)1201				
	那須営業所	〒324-0037	栃木県大田原市上石上1882-27	0287(29)3211(代)	0287(29)3218				
	成田営業所	〒286-0211	千葉県富里市御料1005-7	0476(92)0810(代)	0476(92)1375				
	流山営業所	〒270-0175	千葉県流山市三輪野山5-920-1	04(7158)8100(代)	04(7158)8151				
	高萩営業所	〒318-0001	茨城県高萩市赤浜1234-1	0293(23)2202(代)	0293(23)4592				
	古河営業所	〒306-0014	茨城県古河市下山町1-48	0280(31)1221(代)	0280(32)5115				
	守谷営業所	〒302-0109	茨城県守谷市本町5298-1	0297(46)0331(代)	0297(46)0330				
	下館営業所	〒308-0053	茨城県筑西市外塚778	0296(20)1311(代)	0296(20)1315				
	鹿沼営業所	〒322-0026	栃木県鹿沼市茂呂2467-3(木工団地内)	0289(60)2221(代)	0289(60)2220				
	習志野営業所	〒274-0071	千葉県船橋市習志野4-15-5	047(490)1611(代)	047(490)1612				
	水戸営業所	〒311-4152	茨城県水戸市河和田3-2303-1	029(309)1501(代)	029(309)1505				
(株)小泉北関東	本社	〒350-1105	埼玉県川越市今成2-41-1	049(224)4611(代)	049(224)5619				
	太田営業所	〒373-0818	群馬県太田市小舞木町250	0276(45)4134(代)	0276(45)4140				
	大宮営業所	〒330-0856	埼玉県さいたま市大宮区三橋2-603	048(623)6311(代)	048(623)5106				
	前橋営業所	〒371-0013	群馬県前橋市西片貝町4-14-11	027(210)6131(代)	027(225)0005				
	狭山営業所	〒350-1320	埼玉県狭山市広瀬東2-40-22	04(2953)4607(代)	04(2953)7837				
	小川営業所	〒355-0311	埼玉県比企郡小川町高谷2653-6	0493(72)2305(代)	0493(72)4642				
	本庄営業所	〒367-0022	埼玉県本庄市日の出4-16-47	0495(24)2660(代)	0495(21)4933				
	秩父営業所	〒368-0002	埼玉県秩父市栃谷10-2	0494(24)2011(代)	0494(24)2108				
	坂戸営業所	〒350-0237	埼玉県坂戸市浅羽野2-8-1	049(283)2144(代)	049(283)7128				
	春日部営業所	〒345-0023	埼玉県北葛飾郡杉戸町大字本郷東中478-1	0480(35)1153(代)	0480(35)0356				

(株)小泉北関東	事業所	住所	電話	FAX					
	久喜営業所	〒346-0029	埼玉県久喜市江面1570-1	0480(22)3443(代)	0480(22)7001				
	熊谷営業所	〒360-0024	埼玉県熊谷市問屋町2-5-15	048(527)6002(代)	048(527)4650				
	越谷営業所	〒343-0824	埼玉県越谷市流通団地1-2-11	048(990)5433(代)	048(988)3033				
	埼玉南営業所	〒335-0032	埼玉県戸田市美女木東1-4-29	048(449)6811(代)	048(421)3211				
	北本営業所	〒364-0007	埼玉県北本市東間5-89	048(540)5833(代)	048(543)3722				
(株)小泉中部	本社	〒400-0824	山梨県甲府市蓬沢町945-1	055(237)3631(代)	055(232)1584				
	第二営業所	〒400-0824	山梨県甲府市蓬沢町945-1	055(228)6220(代)	055(228)6239				
	諏訪営業所	〒392-0015	長野県諏訪市中洲字舟戸4436-1	0266(58)5373(代)	0266(58)5379				
	富士吉田営業所	〒403-0005	山梨県富士吉田市上吉田5587-2	0555(22)6600(代)	0555(22)6606				
	佐久営業所	〒385-0011	長野県佐久市大字猿久保588-4	0267(68)5333(代)	0267(68)5238				
	甲府西営業所	〒400-0305	山梨県南アルプス市十五所630-1	055(284)6631(代)	055(284)6638				
	長野営業所	〒388-8006	長野県長野市篠ノ井御幣川1881-1	026(293)8833(代)	026(293)8840				
	上田営業所	〒386-0005	長野県上田市大字古里693-4	0268(26)8030(代)	0268(26)8033				
	伊那営業所	〒399-4501	長野県伊那市西箕輪7135-2	0265(71)6600(代)	0265(71)6650				
	松本営業所	〒399-8204	長野県安曇野市豊科高家2287-66	0263(73)9775(代)	0263(73)9774				
(株)小泉神奈川	本社	〒223-8542	神奈川県横浜市中区港北区綱島東5-8-34	045(542)5772(代)	045(542)5779				
	神奈川第二営業部	〒223-8542	神奈川県横浜市中区港北区綱島東5-8-34	045(531)8049(代)	045(531)6308				
	特販営業所	〒224-0021	神奈川県横浜市中区筑区北山田1-3-5-101	045(590)5200(代)	045(591)1722				
	横浜西営業所	〒227-0043	神奈川県横浜市中区青葉区藤ヶ丘1-17-12	045(973)5741(代)	045(973)6818				
	大船営業所	〒247-0061	神奈川県鎌倉市台3-4-9	0467(43)1171(代)	0467(43)1175				
	旭営業所	〒245-0003	神奈川県横浜市中区岡津町2415-1	045(815)1730(代)	045(815)1740				
	川崎北営業所	〒216-0013	神奈川県川崎市宮前区潮見台10-8	044(976)2311(代)	044(976)2432				
	川崎南営業所	〒210-0847	神奈川県川崎市川崎区浅田2-18-1	044(322)4331(代)	044(322)7355				
	港南営業所	〒235-0041	神奈川県横浜市中区磯子区栗木1-30-10	045(775)2424(代)	045(775)2331				
	横須賀営業所	〒238-0035	神奈川県横須賀市池上7-13-5 サンクレイドル湘南池上1F	046(850)6794(代)	046(850)6796				
(株)小泉相模	本社	〒243-0004	神奈川県厚木市水引1-17-22	046(222)1735(代)	046(224)7395				
	相模特販営業部	〒243-0004	神奈川県厚木市水引1-17-22	046(294)2230(代)	046(294)2225				
	相模原営業所	〒252-0241	神奈川県相模原市中央区横山台1-21-9	042(755)5211(代)	042(758)3574				

人・街・未来へ

